

【テーマ4】三島町におけるコミュニケーション手段の最適解を探る

市町村名:三島町(総務課財政係)

コメント:

【調査研究において、どんなところに関わりましたか？】

スマホタブレット教室やタブレットの実証実験を通して町民と関わった。

【調査研究をとおしてどんな効果を感じましたか？】

今までの三島町民のデジタルリテラシー向上事業としてはスマホ教室のみだったが、今回の実験で対象者が継続的にタブレットに触れることができたため、スマホ教室の復習や対象者の思い通りにタブレットを使用し、以前より扱い方の定着ができたと感じた。

【どんな点に苦労しましたか？】

タブレットの実証実験でモニターの方が理解できるようなヒアリングを行うのに苦労した。

【今後に生かしていきたいことはありますか？】

研究結果や町民の意見からインターフェース・デバイス等を使いやすい形に生かしていきたい。

【その他、何かコメントがあれば！】

会津地方振興局「会津DX日新館」担当者様、福島大学地域未来デザインセンター
高際様 その他関係者様

本研究の円滑な遂行に協力していただきありがとうございました。

今後も何卒よろしく願いいたします。